

牧羊ひろば



京都聖徒教会 教会学校

幼な子らをわたしの所に来るままに
しておきなさい。止めてはならない。
神の国はこのような者の国である。

マルコ 10・14

●教会学校は教会の働きの真ん中に

「教会学校の働きは教会の働きの
付け足しではなく、教会の働きの真
ん中にあるものである。」先日の教
区CS教師研修会の中で、このこと
が語られました。私たちの教会も、
教会学校はCS教師だけであるもの
ではなく、教会全体で取り組む働き
であるということを念頭に、今日ま
で教会学校の働きが続けられてきま
した。

京都聖徒教会は、一九二七年、初代牧師樋口勝吉先生
と信徒たちによって設立され、戦後、初期の段階で教団
に加盟し、今に至っています。京都市の北部に位置し、
府立植物園や加茂川に近く、環境に恵まれています。ま

た、地下鉄の駅が目の前にあり、交通にも便利な立地で
す。京都市内だけでなく、滋賀県、福井県、大阪府方面
にも信徒がおられ、教会学校にも遠方から集う子供たち
があります。

①宣教の働きとして

あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。

伝道12・1

子供たちへの宣教は、イエス様の宣教命令に応える大
切な働きであります。そのため、毎週の教会学校礼拝だ
けでなく、のちにご紹介します「ジョイ！フレンズ！」
や、年間を通しての行事にも、多くの教会員に参加して
いただいています。教会員みんなが子供たちの救霊に重
荷を持ち、祈り、関わりを持ち続けていくことは主の御
心ですから、共に子供たちの救霊に携わっていただい
ています。

②牧会の働きとして

イエスは彼に言われた、「わたしの羊を飼いなさい」。

ヨハネ21・16

教会には様々な思いや課題を抱えて通っている子供た
ちが大勢います。その課題を共有し、解決のために共に

祈ること、そして魂の救いへと導くことは、教会学校に与えられた大切な働きです。そのような中、昨年は3人の生徒たちが信仰の決心をし、受洗へと導かれました。本当に感謝です。続いてこの生徒たちが主によって養われ、生き生きとした信仰生活に導かれるよう、また、後に続く受洗者が起こされるように祈りつつ励んでいます。

③地域宣教として

あなたがたは、地の塩である。

あなたがたは、世の光である。

マタイ5・13

マタイ5・14

教会が地域に根差し、地の塩・世の光として建てあげられていくためにも、子供伝道は大切な働きであると考えています。しかし、前述しました通り、遠方から集う子供たちも多く、また昨今の社会情勢から、地域への宣教には特に祈りを要しています。現在集っている子供たちを確実に救いへと導くことを目指しつつ、地域宣教のためにも主からの知恵と力をいただけるよう、祈り励みたいと願っています。



洗礼式

●教会学校の活動紹介

①教会学校礼拝と分級

毎週日曜日の教会学校礼拝は、午前9時20分から行っています。礼拝前には、CS教師が集まり、奉仕の確認や子供たちの状況を分かち合います。その後、祈りをもつて始めます。生徒は現在、幼稚科が約3名、小学科が約10名、中高科が約4名出席しています。大人も同数程度出席し、全体で30名ほどで礼拝を守っています。

司会、奏楽、ボーカル、プロジェクタ、み言葉朗読、祈禱、献金などの奉仕がありますが、ボーカル、み言葉朗読、献金などは子供たちにも積極的に奉仕してもらっています。奉仕を通して、主に仕えることの喜びを感じてもらいたいと願っています。礼拝では、牧羊者からみ言葉が語られます。礼拝の後は、幼稚科、小学科とジュニアクラスに分かれ、こちらも牧羊者のワークを用いて学びを深め、祈りの時をもっています。

②ジョイ！フレンズ！

月に一度、主に第三日曜日の午後、「ジョイ！フレンズ！」という集会を行っています。これは、子供たちの信仰の確立のためや、朝の教会学校礼拝に参加できない

子供たちのために、4年前から始められました。内容は、ゲーム、賛美、誕生月のお祝い、聖句暗唱、聖書のお話などです。

ゲーム…集会に先立って、約15分間、主に体を動かして思いっきり遊びます。

賛美…ボードに歌詞を掲示して、体を動かしたりしながら元気に賛美しています。

誕生月のお祝い…その月に生まれた方々を子供から大人まで紹介し、祝福のお祈りをします。

聖句暗唱…毎回、メッセージの中心となる短いみ言葉を覚えます。また、このみ言葉はカードにして配っています。

聖書のお話…暗唱したみ言葉から、牧師が10分程度のメッセージを語ります。

この後、小学科とジュニアは祈りの時をもちます。みんなが集いやすいように、この祈り会とゲームを除いて



賛美



ゲーム

30分と、コンパクトな集会にしています。また、ロゴマークを決めたり、Tシャツを作るなどして、集会への意識を高める工夫をしています。

毎月の集会の他、年に二回、「ジョ

イ！フレンズ！スペシャル」を行っています。いつもより、ゲームを増やし、メッセージの後には催し物（ダンス、缶当て、トランポリン、バスケットゲーム、ビーズ作り、お絵かきなど）をしたり、公園へ出かけたりしています。その他、おやつや福引きなど、楽しい時をもっています。毎回、教会員の方々も多数出席し、教会をあげて取り組んでいる働きのひとつです。

③年間行事

毎週の礼拝や「ジョイ！フレンズ！」の他、年間を通して多くの行事を行っています。

もちつき大会（1月）…教会のガレ

ジで、うすときねで昔ながらのもちつきをしています。ついたおもちは、みんなで丸めておいしくい



もちつき大会



ロゴ

たきます。

たこあげ大会（2月）…分級の時間などを利用してたこを作り、加茂川の河川敷であげています。

野外親睦会（春）…植物園や加茂川、近くの公園などでかけ、楽しい交わりの時を持っています。

イースター祝会、クリスマス祝会…礼拝後に行っている祝会に参加し、幼稚科、小学科、ジュニアクラスで賛美や劇などを発表します。最近では、子供たちが作詞・作曲した賛美を披露したり、脚本を書き下ろした劇を上演したりしました。子供たちが自発的に主を賛美することを喜び、神様の栄光を現そうとする姿に感動を覚えました。

花の日…日頃の感謝をこめて、近くの交番や消防署、交通局へ、子供たちが書いた感謝のカードと共にお花を届けています。

幼稚科キャンプ（7月）…教会で日帰りキャンプや一泊二日のキャンプを行っています。近くの小川や公園で遊んだり、食事やおやつなど楽しく過ごし、教会に泊まりま



花の日（消防署）

す。

小学生キャンプ（8月）…湖西祈りの家を会場に行っている、二泊三日のキャンプです。毎年、地方会員の一家や、他教会へ転会した方々も参加され、楽しい交わりの時を持っています。特に昨年は、原発事故で思うように外で遊ぶことのできない東北地区の子供たちとご家族（26名）を招待することができました。思い切り遊んでもらうことができ、また、教会の子供たちにとっても貴重な交わりが与えられ感謝でした。

ファミリーキャンプ（秋）…湖西祈りの家で行っている教会全体のキャンプです。キャンプの中で行われるファミリー礼拝では子供たちにも分かりやすいメッセージが語られています。また、+ミニ運動会など、楽しいプログラムを用意しています。

幼児祝福式（11月）…主日礼拝の中



ファミリーキャンプ
（ミニ運動会）



小学生キャンプ（鮎とり）

で、7才までの子供たちを前に招き、祝福を祈っています。

こどもクリスマス（12月）：子供たちのクリスマス会です。教会のメンバーの他、誘われてきたお友達や、教会員の家族など、たくさんの子供たちが参加しています。

この他、不定期ですが、遠足、いもほり、ぶどう狩りなど、野外での楽しい交わりも行っています。また、中高生のメンバーは、教区のティーンズ・バイブル・キャンプ（8月）や「たおたお」（4月、12月）に参加し、信仰の決心や養いが与えられています。「たおたお」とは「た」のしくて、「お」いしくて、「た」めになる、「お」あつまり、の頭文字をとったもので、年一度のキャンプに終わらず、メンバーの決心や養いが継続されるようにと行われている集会です。このような楽しい催しを通して、交わりを深め、神様の恵みを覚えています。教会に来ることが楽しいと感じ、



じゃが芋掘り



幼児祝福式

教会に親しんでもらうことも、救霊のために大切なことと考えています。

●これからの課題

①地域への宣教

先にも記しましたが、地域宣教には祈りを要しています。教会は大通りに面し、街中の感がありますが、徒歩10分圏内には小学校が三つ、中学校が一つ、幼稚園や保育園もいくつかあります。教会の前を通って登下校する子供たちも大勢います。学校前でのチラシ配布は難しいですが、教会の前に集会案内や読み物を置いて、前を通る子供たちが自由に手にとれるようにしています。

②CSから主日礼拝への定着

感謝なことに、信仰の決心が与えられ、受洗に導かれる子供たちが多く起こされています。続いての祈りの課題は、この子供たちが主日礼拝に定着し、生き生きとした信仰生活を送ることです。礼拝に出やすいよう、礼拝堂を整備するなどの工夫をしています。それにも増して子供たち自身が言葉に生かされていることを実感し、喜びに満ちた信仰生活を送れるように祈っています。

続いて、主から知恵をいただき、主から与えられた使命を果たせるよう祈りつつ、教会をあげて子供たちの救霊に取り組んでいきたいと願っています。(吉田 真)

『牧羊者』のご購読・ご利用について

- *分級用に、ワークA(幼稚園向け)、B(主に小学生1~3年生向け)、C(主に小学生4~6年生向け)を用意しています。また、付録として「子ども聖書日課」、「フラッシュカード」、「み言葉カード」、「中高科へのヒント」があります。いずれも、下記ホームページから無料でダウンロードできます。郵送ご希望の方には、ワークは各630円(税込)でお送りします。
- *日本イエス・キリスト教団教会学校局のホームページが開設されました。ワークや付録、申込書等、無料でダウンロードできます。ご利用ください。
<http://cs.jccj.info/>
- *ご注文は、日本イエス・キリスト教団(事務所)まで。

おわりに

今回も『牧羊者』二〇一二年度第I巻をお届けできまことを感謝します。執筆者のご労苦に感謝いたします。今回の教師養成講座は、小野淳子師に「児童伝道の重荷と幻」を書いていただきました。また、「牧羊ひろば」では、京都聖徒教会の教会学校を紹介していただきました。今号の執筆者、奉仕者を紹介いたします。

聖書講解 研究資料	金井信生師 中島啓一師 小平德行師 飯田勝彦師 松浦みち子師	高橋頼男師 宮澤清志師 金井由嗣師 和田 治師 水野晶子師
ワーク(A) (B) (C)	吉田美穂師 野勢かほる師 田中裕明師 石田高保師 田中愛子師 丹羽 遥姉 丹羽 遥姉 楠 淳子師 長田栄一師 長尾秀紀師	小菅央子師 竹崎光則師 田代美雪師 後藤健一師 小野淳子師 青木みぎわ姉 長尾明美師 加藤 清師 長尾明美師
中高科へのヒント 子ども聖書日課 フラッシュカード イラスト ワーク打ち込み 校 正		鎌野 幸師 上森恭子師 松浦あん姉 山田和幸師

また、発送の教団事務所の兄姉、印刷の松木共栄印刷、菱三印刷に心から感謝いたします。(長尾秀紀)

聖書教育教案誌 牧羊者

二〇一二年度 I 巻

二〇一二年度四月一日発行

発行所 日本イエス・キリスト教団
企画監修 日本イエス・キリスト教団教会学校局
神戸市兵庫区塚本通三三一九
電話 〇七五五五五一一
FAX 〇七五五五五一一
印刷所 菱三印刷株式会社
電話 〇七五五五五六一
*日本聖書協会『口語訳聖書』使用許諾済み